


ドイツの名門オーケストラ 「ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト 2019年 京都公演」 小・中・高校生を対象にした子どもソリスト募集

ドイツの名門オーケストラ「ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト 2019 ジャパンツアー制作委員会」と、主催の(株)プランツ・コーポレーションは、2019年日本ツアーで5月25日にコンサートを予定している京都公演で同楽団と共演する子どものソリスト1名を募集いたします。

この企画は、「ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト」の首席客演指揮者を務める浮ヶ谷孝夫氏が40年間にわたるドイツでの音楽家生活を通じて会得した音楽のすばらしさを、日本の音楽ファン、とりわけ子どもたちに伝え、日本から世界で通用する本物の音楽家を育成したいという思いから生まれたものです。

子どもソリストの募集概要は以下の通りです。

- ◆募集時期: 2018年11月1日～2018年12月31日(必着)
- ◆応募資格: 関西圏在住の小・中・高校生
オーケストラと協奏曲を演奏できるピアノ・弦・管楽器奏者
- ◆応募概要: 演奏経験など以下の項目並びに師事する先生(学校の音楽の先生も可)の推薦書と共に下記応募先に郵送またはメールで送る。
①氏名②学校名・学年③住所・電話番号④演奏経験⑤応募動機⑥演奏音源⑦推薦書
- ◆応募先: (株)プランツコーポレーション「子供ソリスト」係
〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上る蒔絵屋町263 京榮烏丸ビル2F
または、メールアドレス: info@planz.co.jp
- ◆選考プロセス: ①書類審査選考:2019年1月16日より結果通知開始
②オーディション:2019年2月中旬実施予定で1名決定(オーディション会場は書類審査通過者にお知らせします)
オーディション演奏楽曲:10分以内のオーケストラとのコンチェルトのいずれかの楽章か小曲ないしは、オーケストラの伴奏によるソロ曲
※ピアノ伴奏が必要な場合は伴奏者同伴でご参加ください
- ◆審査員: ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト指揮者/浮ヶ谷孝夫、
フルート奏者/浮ヶ谷順子、ピアニスト/吉田順子、ジャパンツアー制作委員会/飯島高尚
- ◆主催: ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト 2019 ジャパンツアー制作委員会
京都コンサートホール、(株)プランツ・コーポレーション
- ◆後援:  ドイツと日本
Zukunft gestalten
ともに未来へ
ドイツ連邦共和国総領事館、京都新聞/KBS 京都
- ◆ホームページ <http://bsof2019.jp>

●子どもソリスト募集に関するお問い合わせ先:

(株)プランツ・コーポレーション TEL: 075-222-7755 mail:info@planz.co.jp 担当:武部

●報道関係者からのお問い合わせ先: 共同PR(株) TEL:03-3571-5236 担当:千葉、藤芳

◆ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト 2019 ジャパンツアー 京都公演

日程： 2019年5月25日(土)

会場： 京都コンサートホール 大ホール

◆「ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト」

1971年、クライスト歌劇場管弦楽団とフランクフルト文化オーケストラが合併して成立しました。現在では、国立オーケストラの地位を獲得し、ドイツ国内をはじめ、ヨーロッパ各地での演奏旅行や、一流アーティストとの共演を成功させています。また、19-20世紀にかけて活躍した作曲家の作品を積極的にCD化しており、20世紀に活躍したドイツの作曲家・ボリス・ブラヒャーの作品を収めたCDがフランスのレコード賞「ディアパーソン・ゴールドメダル」を受賞し、話題を呼びました。

◆浮ヶ谷孝夫(Takao Ukigaya) マエストロプロフィール



1953年埼玉県川口市生まれ。世界の最前線でタクトを振る、日本を代表する指揮者の一人。1978年に渡独してベルリン芸術大学指揮科のヘルベルト・アーレンドルフ教授に師事。1986年にはポメラニアン・フィル(ポーランド)のドイツ演奏旅行の指揮者に抜擢され、欧州でデビューを果たす。2003年にはブランデンブルク州フランクフルト国立管弦楽団の首席客演指揮者に就任。現在は日本の交響楽団にも招聘され、多くのファンを持つ指揮者。功績に対し、ブランデンブルグ州より文化功労賞を授与されている。

自らの経験に基づき、浮ヶ谷孝夫が考える音楽教育とは

15歳から指揮の勉強を始め、音楽とは縁遠い環境に生まれ育ちながらも、幼い頃に抱いた「指揮者になりたい」という夢を一途に追いかけて、25歳でドイツに渡り、ベルリン芸術大学指揮科で学ぶ。中学生時代に在籍したブラスバンド部の指導者(日本フィルハーモニー交響楽団で活躍していたオーボエ奏者)からチケットをプレゼントされ、初めて本格的なコンサートを聴き圧倒的な迫力に衝撃を受け指揮者を志したという。

自らの経験に基づき、幼い頃に本物に触れる大切さときっかけ作りが出来ればと、ドイツと日本で青少年の育成にも力を入れている。

また、より多くの人にクラシックに触れる機会を持ってもらうことで、クラシックに対する知識など無くとも、本当に素晴らしい演奏であれば、誰でも感動してもらえると信じ、野外コンサートや音楽祭の企画を提案するなど、クラシックファンの裾野を拡げる活動にも尽力している。

【2019年 ジャパンツアー公演スケジュール】

公演日(2019年)		場所	会場
5月24日	(金)	愛知県豊橋市	ライフポートとよはし コンサートホール
5月25日	(土)	京都府京都市	京都コンサートホール 大ホール
5月26日	(日)	鳥取県米子市	米子コンベンションセンター 多目的ホール
5月28日	(火)	佐賀県佐賀市	佐賀市文化会館 大ホール
5月29日	(水)	兵庫県姫路市	姫路市文化センター 大ホール
5月31日	(金)	東京都豊島区	東京芸術劇場 大ホール
6月1日	(土)	千葉県松戸市	森のホール21 大ホール
6月2日	(日)	埼玉県川口市	川口総合文化センター・リリア メインホール